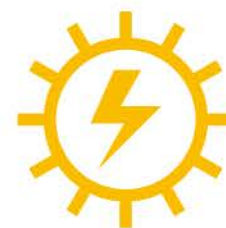
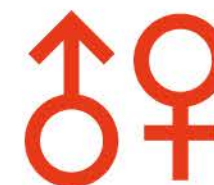


OITABANK REPORT 2019

ご自由にお取りください



One For All
All For One



感動を、シェアしたい。

ごあいさつ

皆さま方には、平素より大分銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

1893(明治26年)の創立以来、当地にて地域の金融機関として営業を継続し、確固たる基盤を築くことができましたのも、ひとえに皆さま方の温かいご支援とご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

さて、2018年度決算につきましては、「中期経営計画2016」の総仕上げとして諸施策に全行を挙げて取り組んだ結果、厳しさを増す環境下ではありますが、大分銀行グループ全体として57億円の当期純利益を計上することができました。

2019年4月よりスタートした「中期経営計画2019」(期間2年)は、2011年より取り組んでいる「長期経営計画2011」(期間10年)の最終ステップの経営計画です。当行の一貫した経営戦略である「地域密着化戦略」を進化させるとともに次世代を展望し、基本テーマを「**Create the Next Value**」とし、「CSVの進化(Creating Shared Value:共有価値の創造)」を基本方針として各種施策に取り組んでまいります。

また、企業の社会性がより求められる中、「中期経営計画2019」はSDGsを取り入れて作成しています。持続可能な社会の実現を目指すSDGsの考え方は、当行の経営理念である「地域社会の繁栄に貢献するため、銀行業務を通じ最善を尽くす」や「CSV」の取り組みと価値観を共有しています。

当行の営業基盤である大分県においても、人口減少や労働力の担い手不足といった、地域を取り巻く環境は厳しさを増しています。我々は、地域そのものを元気にしていくために、本業である金融サービスを通じ、ステークホルダーの皆さまと向き合い、地域社会とともに持続的に成長し、持続的な社会の発展へ貢献してまいります。

皆さまにおかれましては、当行の取り組みに対しまして、今後もなお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



2019年8月
取締役頭取 後藤 富一郎

Contents

トップメッセージ 大分銀行 取締役頭取 後藤 富一郎	1
中期経営計画2019	3
知ってる? SDGs	5
大分銀行が 地方創生×SDGsに 取り組む理由	7
大分銀行の SDGs達成に向けた取り組み	9
おおいたトップランナーへ 大分銀行の伴走型支援	13
大分銀行の 海外進出サポート	15
世界一周! SDGs QUIZ	17
ぶらり大分街歩き 九重町・玖珠町	19
業績ハイライト (決算のご報告)	25
大分銀行の概要	26

「中期経営計画2019」

「中期経営計画2019」の体系図

2019年4月1日～2021年3月31日(2年間)

【基本テーマ】
(スローガン)

Create the Next Value

これまで積み重ねてきた「地域密着化戦略」の施策を、一段と高い次元へと推し進め、高付加価値を追求していくと共に、経営環境の変化に対しては、創造力豊かに新たな施策等を実践し、「これまでの積み重ね」と「新たな施策の実践」を通じて「次代」の価値を創造していきます。

【ビジョン】
(目指す姿)

地域と共に価値を創造し、豊かな未来を切り拓く銀行

当行と地域とは一体の関係にあり、地域の発展なくして当行の発展はありません。ビジョンは、「全役員一人ひとりが、地域との共有価値を創造することにより、地域、お客さま、そして当行自身の豊かな未来を切り拓いていく」という当行の目指す姿を示しています。

【基本方針】
(施策の共通理念)

CSVの進化

※ CSV = Creating Shared Value (共有価値の創造)

人口減少をはじめとする地域の課題が継続する中、地域と当行の持続可能性の最大化に向けて「CSV」の重要性が増しています。地域、お客さまに対して実現する付加価値の「質」を、更に高いものへと進化させていくことを通じて、「CSV(共有価値の創造)」の取り組みを一段と高いステージへと進めていきます。

地方創生・地域活性化

重要課題1

高付加価値を実現する営業の進化

全施策との連携
生産性向上

重要課題2

環境変化を先取りする態勢の進化

重要課題3

進化を支える基盤の強化

【大前提】コンプライアンス

「中期経営計画2019」の重要課題と取組項目

具体的な取組

- ◆「プロセス」を重視した取組
- ◆コンサルティング機能の強化(創業支援・事業承継・M&A・海外進出支援等)
- ◆「事業性評価」の取組強化
- ◆「お客さま本位」の取組実践 等

地方創生・地域活性化

具体的な取組

- ◆モバイル端末を活用した行内インフラ整備
- ◆抜本的な業務の簡素化・自動化
- ◆インターネット取引の拡大
- ◆電子決済業務の強化
- ◆店頭営業における質の高い相談サービスの提供 等

重要課題1

高付加価値を実現する営業の進化

重要課題2

環境変化を先取りする態勢の進化

生産性向上

重要課題3
進化を支える基盤の強化

具体的な取組

- ◆最適な人財ポートフォリオの実現
- ◆働き方改革
- ◆ダイバーシティの推進
- ◆広報活動の強化
- ◆グループで経営資源を最大限に活用する組織体制の構築
- ◆リスクアペタイト・フレームワークの構築に向けた取組
- ◆マネーロンダリング
- ◆テロ資金供与等への対応 等

重要課題1

これまでに積み重ねてきた「お客さまに高付加価値と認めて頂ける営業、サービスを実践する」という「お客さま本位の取組」の質を一段と高めていく。

重要課題2

ライフスタイルの変化やデジタルイノベーションをはじめとする経営環境の変化に主体的に対応すべく、新たな施策に挑戦していく。

重要課題3

「生産性向上」の取組や、重要課題1、2に掲げる施策を実践していくために、その支えとなる経営基盤を構築する。

知ってる?



SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

2015年9月に国連サミットで採択された国際目標である「SDGs」への関心が国内外で非常に高まっています。「SDGs」は当行が打ち出している「地域密着化戦略」「CSV(共有価値の創造)」とも非常に親和性が高く、地域の持続的な発展にも重要な要素です。今回はこの「SDGs」をキーワードに、「SDGs」とは何か、また当行の活動やトピックスについてご紹介いたします。



そもそもSDGs(エスディー・ジーズ)とは?

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2030年までに、すべての人々にとって、より良い世界をつくるために最も必要な17のグローバル目標を示します。SDGsの目標はお互いに関連しており、誰ひとり置き去りにしないために、期限までに各目標を達成することが重要です。なお、このSDGsは全国連加盟国(193カ国)に採択されており、各国の国内における達成目標を設定し、定期的なモニタリングが定められるなど、世界中の人々が力を合わせて積極的に課題解決を推進していくことも特徴です。



なんで必要なの?

いま、地球では貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、さまざまな問題が起きています。それらの問題を解決すべく、今すぐ行動に移さないと、未来はより一層困難な状況に陥ってしまうからにほかなりません。



事実と数字

- ▶ 世界の子どもの4人に1人は、発育不全の状態にあります。
- ▶ 毎年生産される食料全体の3分の1に相当する13億トン、価値しておよそ1兆ドルの食料が、腐ったり、傷んだりして無駄になっています。
- ▶ 人間の活動に起因する排水の80%以上は、まったく汚染除去を受けないまま河川や海に投棄されています。
- ▶ 毎日、1,000人近い子どもが予防可能な水と衛生関連の下痢症で命を落としています。
- ▶ 毎年、干ばつと砂漠化によって1,200万ヘクタール(1分間に23ヘクタール)の土地が失われています。
- ▶ 100カ国以上が、ジェンダー平等への予算配分を追跡する行動を起こしています。

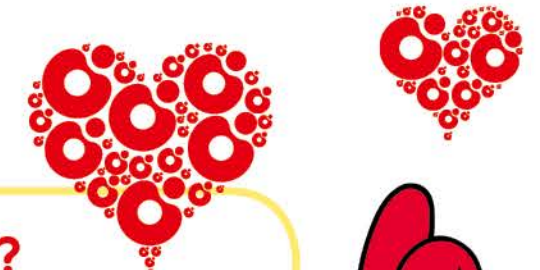
出典:国連連合広報センター WEBサイト

SDGs17の目標は?

- 1 貧困をなくそう**
2030年までに、あらゆる形の貧困を終わらせる
- 2 飢餓をゼロに**
飢餓をなくし、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成し、持続可能な農業を進める
- 3 すべての人に健康と福祉を**
年齢を問わず、あらゆる人が健康で、安心して暮らせるようにする
- 4 質の高い教育をみんなに**
すべての人が質の高い教育を受けられるようにし、生涯学習も促進する
- 5 ジェンダー平等を実現しよう**
ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女の子に力を与える
- 6 安全な水とトイレを世界中に**
誰もが安全な水源を確保し、衛生的な施設を利用できるようにする
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**
安価で、安定供給でき、持続可能なエネルギーをすべての人が使えるようにする
- 8 働きがいも経済成長も**
持続可能な経済成長と雇用(働きがいのある人間らしい仕事)を促進する
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう**
強靱なインフラを整備し、持続可能な産業と技術革新を促進させる
- 10 人や国の不平等をなくそう**
国内および国家間の不平等をなくす
- 11 住み続けられるまちづくりを**
都市を安全、強靱かつ持続可能な場所にする
- 12 つくる責任つかう責任**
持続可能な方法で生産し、無駄なく消費する
- 13 気候変動に具体的な対策を**
気候変動とその影響を止めるために緊急の対策を取る
- 14 海の豊かさを守ろう**
世界の海洋と海洋資源を守り、持続可能な方法で利用する
- 15 陸の豊かさを守ろう**
森林を管理し、砂漠化や土地の劣化を食い止めるとともに、生物多様性の損失に歯止めをかける
- 16 平和と公正をすべての人に**
持続可能な開発のために平和な社会をつくり、誰もが司法を利用できる
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう**
持続可能な開発に向けてグローバルなパートナーシップを強化する

大分銀行はSDGsをどう考えているの?

私たち大分銀行は、SDGsの達成について主体的に貢献すべきと考えています。そのため、自分たちがステークホルダーに提供するサービスやCSR活動と、SDGsの掲げる17の目標が、どのように関連しているのかについて議論・検討し、該当する目標を中期経営計画や各事業戦略に組み込む形で企業活動を行っております。SDGs達成に向けた大分銀行の取り組みの一部は、9ページ以降でご紹介しております。



大分銀行が 地方創生×SDGs ワケ に取り組む理由

「中期経営計画2019」では、「SDGs」や「ESG」の観点から抽出された取組テーマ（地方創生、少子高齢社会への対応等）を、「中期経営計画2019」の施策と結びつけ、取り組みを展開していきます。ここでは、当行が地方創生×SDGsに取り組む理由をご説明いたします。

地方創生は大分県の喫緊のSDGs課題

2015年9月、国連サミットで「SDGs(Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」が採択されました。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを宣言しています。

SDGsの採択を受け、日本政府は2016年5月にSDGs推進本部（本部長は内閣総理大臣）を設置し、2019年1月に「SDGsアクションプラン」（以下、アクションプラン）を公表しました。

アクションプランで注目されるのは、「SDGsを原動力とした地方創生」が、3本の柱の1つに掲げられたことです。

■ SDGsアクションプラン2019

3つの柱

- 1 SDGsと連動する「Society 5.0」^{*}の推進
- 2 SDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり
- 3 SDGsの担い手として次世代・女性のエンパワーメント

* Society 5.0：狩猟、農耕、工業、情報社会に続く第5段階の社会のこと。日本政府の総合科学技術・イノベーション会議において民間議員らが目指すべき未来社会のコンセプトとして提案し、第5期科学技術基本計画において初めて掲げられた。

日本の人口は、2018年10月1日現在、1億2,644万人ですが、2053年には1億人を割って9,924万人となり、2065年には8,808万人になると推計されています（国立社会保障・人口問題研究所）。しかし、大分県の人口減少は、国全体の人口が減少局面に入るはるか以前の1986年からはじまっており、2045年には90万人まで減少すると推計されています（同）。さらに、20代を中心とした労働人口の流出にも直面し、県内地域によっては経済の縮小、コミュニティ存続の危機、農地・山林の荒廃などの問題が現実化しつつあります。今後労働力の供給不足や後継者不足による廃業がさらに加速し、結果として地域経済を支える企業の減少リスクが高まっています。まさに、**大分県の地方創生・地域活性化は喫緊のSDGs課題**だと言えます。



地方創生×SDGsを担う 地域事業者の皆さまとともに

地方創生SDGsの主な担い手になるのは、地域経済・社会を支える地域事業者の皆さまです。

大分県は、源泉数・湧出量ともに日本一の「おんせん県」であり、近年では、アジアを中心とした海外からの観光客が大幅に増加するなど、観光関連産業が地域の発展に大きく貢献しています。一方、企業誘致にも積極的に取り組んできたことから、鉄鋼業や化学工業などを中心に、半導体、電気、自動車、精密機器など幅広い分野の産業がバランスよく集積し、製造品出荷額等は九州第二の規模となっています。また、関さば・関アジ、かぼすとといった農林水産業も盛んです。

今後、そうした事業者の皆さまには、地域のSDGs課題の解決を事業活動の柱に据えることで高い収益をあげていただき、それを地域に再投資していただくことで地域経済の成長を促す「自律的好循環」を生み出すことが期待されます。



感動を、シェアしたい。

当行ではかねてより『地域密着化戦略』を実践してきました。「中期経営計画2019」では、これまで積み重ねてきた施策を、一段と高い次元へと推し進め、高付加価値を追求していくと共に、経営環境の変化に対しては、創造力豊かに新たな施策等を実践していく」という決意を表しています。

当行と地域とは一体の関係にあり、地域の発展なくして当行の発展はありえません。地域金融機関が地方創生SDGsに取り組むことは、地域の経済・社会・環境に好影響をもたらす、地域が陥っている人口減少や地域経済縮小の負のスパイラルに歯止めをかけることにつながります。それは、「全役職員一人ひとりが、地域の課題解決に向けた主体的な取り組みを実践していく中で、地域との共有価値を創造することにより、地域、お客さま、そして当行自身の豊かな未来を切り拓いていく」という当行の目指す姿にほかなりません。

感動を、シェアしたい。これが、当行が地方創生×SDGsに取り組む理由です。



SDGs達成に向けた取り組み



地方創生



県内18自治体との地域連携協定や地域商社「OitaMade株式会社」の活用等を通じて、「まちづくり」や「地域産業の振興（地域産品の支援、観光振興等）」を推進する。



地域創造連携協力協定（包括連携）
「大分県との包括連携の締結の様子」

県内18自治体との、包括連携から得られる情報や知見を活かし、「まちづくり」に主体的に関与しています。

地域商社「OitaMade株式会社」の活用



2017年に設立支援した地域商社「OitaMade株式会社」を地域のプラットフォームとして活用。事例として、大分県内の優れた素材天然藍で彩色した万年筆「JAPAN BLUE万年筆」を商品化。

赤レンガ館



2017年にリニューアルを行い、館内にはコーヒーショップや「OitaMadeShop」が入居、またイベントスペースも設置し、地域の賑わいを創出する「クリエイティブ・ハブ」の役割を担っています。

少子高齢社会への対応



事業承継や相続等、金融サービスを通じて少子高齢社会のニーズに応えていくと共に、地域の金融リテラシー向上を図り、地域社会の健全な資産形成を図る。

夏休み親子セミナー



地域の金融リテラシー向上に向けた活動の一環として、「地域コミュニティ」等を対象に金融リテラシー活動を実施しています。

「地域貢献大賞」受賞



株式会社日本M&Aセンター主催の「第七回バンクオブザイヤー※」にて、九州・沖縄地区で最も優れた実績を挙げたことが評価され「地域貢献大賞」を受賞。
※株式会社日本M&Aセンターが「全国金融M&A研究会」に加入している金融機関の中から、前年度の協働において特に顕著な実績、優れた事例のあった金融機関を表彰するもの。

デジタルイノベーション



急速に進展する金融サービスのデジタル化へ対応することで、地域の決済インフラ整備（キャッシュレス化等）に向けた取り組みを進めると共に、金融へのアクセス維持・向上を図る。

RPA導入支援サービス



NTTデータ九州・PASONA・OEC（地元企業）と連携し、RPAの導入支援を行い、業務効率化・生産性向上を支援。

※RPA(Robotic Process Automation)とは、「仮想的労働者(Digital Labor)」とも言われる、ロボットによる業務自動化の取り組みのこと。

RPAの効果



労働時間年間
1,130時間削減!

生産性向上のため単純定型業務にRPAを導入。年間1,130時間の労働時間を削減しています。(今期対応予定分を含めると約1,500時間の削減効果)

大分銀行アプリ

大分銀行アプリはこちらからダウンロード



Android™版
Google Play™



iOS版
App Store



スマートフォン向け「大分銀行アプリ」。24時間いつでも口座残高や明細確認ができて、他にも便利な機能がたくさん!



ダイバーシティ・働き方改革



多様な人財（女性や高齢者等）が活躍できる職場環境を整えると共に、仕事と生活（育児、介護等）の両立支援を通じて、雇用環境改善等に率先して取り組むなど、地域の生産性向上に貢献する。

健康経営優良法人 ホワイト500



健康経営優良法人ホワイト500を大分県で初めて取得。優良な健康経営を実施している企業として認定されました。



各種セミナー開催



多彩な人財の活用と働き方の構築に向け、育児休業からの復職支援や働きやすい環境づくりのためにさまざまなセミナーを実施しています。

認知症サポーター



高齢化社会が進む中、認知症に対する正しい知識と理解を持つ「認知症サポーター」養成講座を1,290名の行員が受講。(2019年3月31日現在)

SDGs達成に向けた取り組み



環境に配慮した社会の実現

再生エネルギーの普及をはじめとする脱炭素社会に向けた投融資を推進する等、環境に配慮した持続可能な社会づくりを金融の側面から支援する。



スマート通帳の導入

「大分銀行アプリ」で使用できる「スマート通帳」の普及を通じて、森林資源の保全に間接的に貢献!

カーボン・オフセットエコ私募債

私募債引受時に発生する引受手数料の一部を、温暖化ガス排出枠の購入に充てる「カーボン・オフセットエコ私募債」。2018年度は33件18億3千万円分発行!

コンプライアンス遵守とガバナンス強化



当行役職員一人ひとりが「コンプライアンス」を遵守することで、地域が安心して利用できる安全な金融サービスを提供すると共に、マネーロンダリング等のあらゆる金融犯罪を排除する。



今後もより良い社会の実現に向けた企業活動を通じて、SDGsに掲げられた各目標の達成にも貢献してまいります。

放牧で蘇る

関連するSDGs



周年放牧で課題解決

国東半島地域において、荒廃地等未利用地を活用して肉用牛(和牛)の繁殖事業を1年中放牧地で行う「周年放牧」が広がっています。この周年放牧は、牛舎や堆肥舎を持たずに1年中牧草地で牛を飼養することから、**低コスト・省労働力**で畜産経営を行うことが出来ます。放牧は、牧草を牛に採食させ糞尿は草地に還元される「**資源循環型農業**」であるとともに耕作放棄地や未利用地が活用され、**景観も保全**されます。牧場として開墾すると視界が開け、**鹿や猪の住処**を山へ追い返すことにも繋がります。

放牧推進協議会を設立

大分銀行は産学官の連携により、放牧地の集積や担い手の確保、技術の習得や経営支援などを行うために「放牧推進協議会」を設立しました。関係機関は23にもものぼり、地域の関係する機関が横断的連携で様々な課題解決に向けた取り組みをスタートしています。



放牧牛のブランド化を目指して

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」受賞

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部が、全国の金融機関等の地方創生に向けた取り組みのうち、地方公共団体等と連携している事例や先駆性のある事例を「特徴的な取組事例」として認定し表彰。今回、全国事例の約1,100件中の33件が認定されました。



「ぎこう県おおいた」を目指す 有限会社ピーエムラボを大分銀行は 全力で応援しています！

みなさんは、歯科技工士をご存知ですか？ 歯科技工士は、銀歯や入れ歯、インプラントなどを製作する歯の職人。じつは、個人経営が大半で、激務というイメージを持たれることがあります。そんななか、98人もの歯科技工士を擁し、大分の歯科技工界に旋風を巻き起こしている技工所があります。有限会社ピーエムラボです。高い技術力と総合力で「ぎこう県おおいた」を目指すピーエムラボの取り組みを大分銀行は全力でサポートしています。

歯科技工士の現状

①小規模技工所

- 技術の非標準化※
- 資金力不足
- ※設備投資が進まず、生産性向上が見込まれないため、専門的な分野のみの対応が続く。

②人材

- 若者の離職問題※
- 女性の復職問題
- ※就業から5年以内に8割が離職。

長時間労働が続くため、収益性が高い案件の受注が限定的

歯科技工士の約半数が50代以上、将来歯科技工士の減少に拍車がかかる



ピーエムラボは、大分を中心とする九州圏内をはじめ、首都圏からも受注するプロフェッショナルな歯科技工所です。



会社概要



会社名：有限会社ピーエムラボ
住所：大分県大分市中津留2丁目6番20号
創業：1975年2月
代表者：堤大輔
従業員数：147名(うち歯科技工士98名)

ピーエムラボの目指す姿

1 健康寿命日本一おおいた
～産業の発展は「健康」から～

健康的な歯を持つ人を増やす

元気で健康な人が増える

外食産業、観光・レジャー産業が発展する

大分県の地域活性化

2 「ぎこう県おおいた」の実現

県内技工所と連携して南九州や関東へマーケットを拡大

県内歯科技工業界の成長・活性化

県内歯科技工周辺産業の活性化



当行のサポート内容

「平成29年度 地域牽引企業創出事業」
採択をサポートしました！



「ぎこう県おおいた」という、一つの大きな産業・文化を作り上げるステップとして、「産・官・金」で連携する架け橋となりうる同事業の活用を提案(現在は、「学」との連携も構想中)。

ピーエムラボ様の事業性はもちろん、社長のビジョンや戦略、理想の「働き方」についても一度ゼロから評価を実施した上で、大分県に提出する申請書類作成をサポートしました。結果、見事大分県からの認定を受けることができ、「ぎこう県おおいた」実現のため、現在も伴走型支援を継続しています。



*地域牽引企業創出事業
大分県が、県経済をリードする中小企業を創出するための制度。相応の規模と効果が認められる中期経営計画の提出が必要。年度で数社が選出され、専門サポートチームの支援や補助金を受けることができる。

現状を打破するピーエムラボの取り組み

3 あらゆるオーダーに対応し、
患者様の健康と笑顔を追求

- 県内トップクラスとなる歯科技工士を98名雇用し、労働集約型のビジネスモデルを構築、技術の標準化を達成
- 「CAD/CAMマシン」など最新設備を導入、銀歯、入れ歯、矯正装置だけでなく、審美性の高いジルコニア製の差し歯まで、あらゆるオーダーに対応
- 大分県唯一の「歯科技工士の総合商社」としての役割を担う



8 全社員の物心両面の追求

- 定年を65歳に設定(離職率は10%以下)
- 定年後も本人の意思で再雇用(70代の歯科技工士も在籍)
- 女性の歯科技工士のため、結婚・出産で一度リタイヤした歯科技工士を再雇用
- 育児とも両立できるフレックスな雇用環境を整備



歯科技工士の魅力をもっと知ってもらうために！
ピーエムラボは、
歯科技工士という職業の知名度の向上のため、大分県出身の漫画家 あずみきし氏へ依頼し、「歯をつくる人になる人」という歯科技工士の魅力について紹介する漫画・ポスターを作成いたしました。



大分銀行が持続可能なアジアをつくる!

大分銀行では既に海外で事業展開をされているお客さまのみならず、今後海外進出・海外取引をご検討されているお客さまのニーズにお応えすべく、ワンストップ相談窓口として「国際営業室」を設置し、コンサルティング体制の充実を図っています。

また、海外現地におけるバックアップ体制として、当行の「香港駐在員事務所」をはじめ、国内外様々な機関・企業と業務提携を結び、幅広い国・地域でのサポートが可能ですので、安心してご相談ください。

大分銀行の海外ビジネスネットワーク

香港駐在員事務所

香港駐在員事務所
所長 畔津好博

当事務所は中国、東南アジアを中心に市場調査、情報収集を行うとともにお客さまの海外進出、インバウンド(海外誘客)、販路開拓など海外ビジネスのお手伝いをさせて頂いております。当事務所をお客さまの海外ビジネス拠点としてお気軽にご利用ください。



株式会社フォーバルベトナム
現地法人 ホーチミン事務所
後藤優也

当行は国際業務提携先の海外進出コンサルタント会社「フォーバル」の現地法人「FORVAL VIETNAM CO., LTD」に行員を1名派遣。海外進出先として注目度の高いベトナムでの支援体制を強化しています。ベトナム進出や販路開拓をご検討の際は、お気軽にご相談ください。



業務提携先ネットワーク

	提携先	海外拠点網
国内銀行	三菱UFJ銀行	40ヶ国以上・約400拠点
	日本政策金融公庫	2ヶ国
外国銀行	交通銀行	中国国内約2,700拠点
	バンコック銀行	タイ国内1,054拠点
	メトロポリタン銀行	フィリピン国内828拠点
	ベトナム銀行	ベトナム国内約400拠点
コンサル会社	Banamex	メキシコ国内約1,500拠点
	東京コンサルティングファーム	22ヶ国
	名南経営	13ヶ国
	フォーバル	4ヶ国
リース	プロネクサス	1ヶ国
	興銀リース	5ヶ国・6拠点
損保会社	損害保険ジャパン日本興亜	32ヶ国(地域)・231都市
	東京海上日動火災保険	39ヶ国・427都市
	三井住友海上保険	39ヶ国

	提携先	海外拠点網
貿易保険等	日本貿易保険(NEXI)	3ヶ国(ニューヨーク、シンガポール、パリ)
	イー・ギャランティ	—
物流	三菱UFJファクター	—
	日本通運	38ヶ国・402拠点
警備保障	総合警備保障	6ヶ国
	セコム	10ヶ国
監査法人	EY新日本有限責任監査法人	140ヶ国
	PwCあらた有限責任監査法人	158ヶ国
不動産	スターツコーポレーション	19ヶ国・29拠点
	明倫国際法律事務所	2ヶ国・3拠点
その他	メキシコ州政府(アグスカリエンス州、ハリスコ州、グアナフアト州、ヌエボレオン州)	4州
	フィリピン貿易産業省(DTI)	—
	国際協力機構(JICA)	96ヶ国・96拠点

(2019年7月31日現在)

大分と世界をつなぐ

「大分銀行 フィリピン経済ミッション」開催!

お客さまの海外展開支援の一環として、毎年経済ミッションを開催しています。

2018年度はフィリピン共和国を訪問し、現地政府機関「フィリピン貿易産業省(DTI)」と九州内金融機関では初めて業務提携しました。



調印式にてフィリピン貿易産業省 ラモン・ロペス大臣と



フィリピン・マニラ市の中心地

過去には



タイ ミャンマー インドネシア ベトナム シンガポール 香港 台湾 カンボジア マレーシア

への派遣実績があります。

大分銀行では、海外進出や海外取引のニーズに対応できる体制を整えています。海外ビジネスを通じ、世界全体の持続可能な発展に寄与する取り組みを一緒に進めてみませんか?


詳しくはこちら ▶ <https://www.oitabank.co.jp/business/kaigai/support/>

世界一周! SDGs QUIZ

答えの文字を組み合わせると一つの単語ができるから、
皆さんも答えの空欄を考えながらSDGsについて
楽しく勉強しよう!

START!


Q1 再生可能なエネルギーとは何ですか?

-  a エナジードリンクのブランド名
Q1-a Q1-b
- b 太陽光や風など天然資源から
つくりだされたエネルギー
Q1-a Q1-b
- c 契約更新可能なエネルギー
Q1-a Q1-b

Q3 次のイノベーションのうち、
気候変動への対策として
最適なのはどれですか?

-  a 電気自動車
- b ディーゼル車
- c ガソリン車


Q2 経済成長とは何ですか?

-  a 毎月、お金を貯めること
- b モノの値段が上昇すること
- c 国が生産するモノとサービスの
価値が高まること


Q4 世界で初めて女性に
選挙権・被選挙権を
与えた国はどこですか?

-  a フランス
- b アメリカ合衆国
- c フィンランド

Q5 世界でもっとも早いペースで都市化が
進んでいるのはどこですか?

-  a ヨーロッパ
- b アメリカ合衆国
- c かいほつとじょうしょく

Q6 次の文章のうち正しいのはどれですか?

-  a 地球はおんだんかしていない。
昨年の冬はとても寒かったから
- b 地球は温暖化していない。
世界にはひょう雪がまだ存在するから
- c 地球温暖化は、これからさらに多くの
こうげいや激しい嵐をもたらす

すべての答えを組み合わせると・・・

Q1-a Q2 Q3 Q4 Q1-b Q5 Q1-b Q6

ここのえまち

九重町

“九州の屋根”九重山群の北麓に位置し、町の半分が国立公園に含まれる九重町。寒暖の差が激しく、東北から九州までが凝縮されたその自然のダイナミズムは、訪れる者の心を奪う。

ココがちがう!

- ココでしか味わえない! 「九重“夢”バーガー」
- ココでしか入れない! 「九重“夢”温泉郷」
- ココに行かずしてここのえを語れない! 「九重“夢”大吊橋」

ぶらり 大分 街歩き

プチ旅しながらリラック^{くす}

- ノスタルジックな雰囲気心地良い「豊後森機関庫公園」
- いつでも童心に帰れる「ハイジのブランコ」
- 小さくても歴史を感じる佇まい「城下町森町」

ゆったりと流れる玖珠川とまわりに広がる田園風景が心地よく迎える玖珠町。

“日本のアンデルセン”久留島武彦の童話を片手に扇形機関庫を訪れ、メルヘンの世界に出発しよう。

くすまち

玖珠町

夢とお肉が“ばされえ”入ってる？ 九重夢バーガー

君は全ての
九重夢バーガーを
食べたか？

2 レストハウスやまなみ やまなみチーズバーガー

手づくり豊後牛のパテ、パンズにフランス産
クリームチーズを使用。新鮮トマトとレタス、
そしてソースとの相性も抜群です。

九重町大字田野260-2
☎4~11月9:00~17:00/12~3月9:30~16:00
年中無休 ☎0973-79-2345

ほかにこんなバーガー！
・やまなみハンバーガー



九重夢バーガー
マスコットキャラクター
「夢くん」

九重夢バーガーって何だろう？

九重町は、美しい豊かな自然によ
って、牛や豚を飼育する環境とトマ
トなどの野菜を栽培する土壌が整
っています。その環境で育ち、厳選
された素材を使用して作れるもの
が九重夢バーガーです。素材等
の認定基準をクリアしたものの
みが九重夢バーガーと呼ばれて
います。

なんでハンバーガーなの？

九重町は佐世保市と姉妹都市で
す。佐世保はアメリカ海軍の基地
があり、アメリカ文化が根付いてい
ます。その佐世保で人気のファスト
フードは佐世保バーガーです。そこ
で、多くの方々にリーズナブルに九
重の美味しい食材を食べてもらう
為には「このハンバーガーだ」とい
う事から、研究と研修を重ね、素材
にこだわった九重夢バーガーを
完成させました。

1 九重夢大吊橋「天空館」 モモガー

パテは、九重で獲れた猪肉や、牛肉
は県産豊後牛を使用。また、野菜類
(レタス、トマト)は主に高原で採
れたものを使用しています。これら
の材料は、この物産館でも販
売しているので、その鮮度を目
の当たりにすることができます。

九重町大字田野1208 ☎8:30~18:00
年中無休 ☎0973-73-3556

ほかにこんなバーガー！
・ドリーム・レディース
・鹿ガー・シシガー
・豚ガー



ぶらり
大分
街歩き
ココがち がう!
プチ旅しながら
らりラックす

ココがちがう！ 九重夢温泉郷

九重町には、各所に泉質や効能と異なる個性豊かな温泉があり、
それらと合わせて「九重夢温泉郷」と呼んでいます。
今回は、12か所ある九重夢温泉郷のうち4か所を紹介いたします。

谷間の河畔に湧く
天然洞窟温泉

2 壁湯温泉

江戸時代に銅師が発見した
自然湧出の天然洞窟風呂。



ホテルが舞い空也上人が
開湯されたと言われる美しい温泉



4 宝泉寺温泉

空也上人が訪れて温泉が湧いた
という由来があり、ホテルの
名所としても知られています。

期間限定の
冷たい温泉



いっしょ連山のバラマが広がる
登山者の疲れを癒す温泉



5 長者原温泉

やまなみハイウェイから望む景観
は雄大で、久住山・三俣山・大船
山等くじゅう連山の登山基地に
あたり四季を問わず旅行者や登
山者でにぎわっています。



他にも魅力あふれる温泉があるので、
ぜひとも足を運んでみてください。

3 春日九重バーガーキッチン 九重夢ポーク 丸ごとしいたけカツバーガー

全国で有数のしいたけの産地大分県、中でも品
質に定評がある九重町のステーキしいたけを丸ごと
カツにしました。更に大自然の九重で育った「夢」
ポークを100%使用したパテをのせ、九重で
300年続く造り醤油屋の醤油を使ったソースで
仕上げています。

九重町栗野1141番地
☎11:00~15:00 3月~5月(祝日除く)
☎0973-76-3629

ほかにこんなバーガー！
・豊後牛ダブルバーガー
・豊後牛クラシックバーガー
・大分とり天バーガー
・椎茸カツクラシックバーガー



4 てっぺい食堂 焼きそばバーガー

当店特製のソース焼きそばを地元の麵
製造店の麵を使いパンも地元のもの
を使い、濃厚な味わいを醸し出し
ています。もちろん、野菜類は地元産
のものを使用しております。お母
さんが一人でやっているお店なので、事
前に連絡されることをオススメします。

九重町大字菅原1807-1 ☎10:00~22:00
不定休 ☎0973-78-8647

ほかにこんなバーガー！
・チキン照り焼きバーガー



絶景広がる天空の散歩道

九重夢大吊橋



紅葉の彩きれいな大吊橋



日本の滝百選「振動の滝」



雪化粧の大吊橋

九重夢大吊橋とは
九許溪の標高777mに架かる長さ390m、高さ173m
という、人が渡る吊り橋としては日本一の高さの吊り
橋です。大吊橋からは九州でも有数の大きさを誇る
「震動の滝」の雄滝と雌滝を望むことができます。

ココがちゃう! プチ旅しながらリラックス

ぶらり
大分
街歩き

くすまち
玖珠町

鉄道好きにはたまらない!
九州で唯一現存する
扇形機関庫

豊後森機関庫公園

旧豊後森機関庫は1934年、久大本線の全線開通に合わせて完成した蒸気機関車の車両庫です。1970年のディーゼル化に伴いその役目を終えましたが、九州で現存する唯一の扇形機関庫として旧豊後森機関庫及び転車台は2012年、国の登録有形文化財となりました。



日本一

ミニトレイン
ミニトレインにも乗って
豊後森機関庫公園や
伐株山の景色を楽しもう!



村上水軍の末裔
日本のアンデルセン

久留島 武彦

瀬戸内海を支配した村上水軍の末裔久留島武彦は、明治・大正・昭和の三代にわたって、人が人として共に生きていく上で、必要な教養を楽しいお話にのせて子どもたちに語り聞かせた教育者です。



旧久留島氏庭園

江戸時代の森藩久留島氏陣屋跡の西側にある丘陵(末広山)を利用してつくられた庭園。8代藩主通嘉の時に神社造営と合わせて一大土木工事が行われ、現在の形となりました。



栖鳳楼

カネジュウ館



城下町森町

玖珠町の歴史と文化が香る城下町。当時の面影を色濃く残す通りには食事やスイーツが楽しめるお店もあり、散策途中でぜひ立ち寄りたい♪写真は歴史ある酒造を改装した「カネジュウ館」の人気ランチ。

日本一小さな城下町
森町



きりかぶやま 伐株山

昔、この盆地には大きな楠(樟)の木がそびえておった。その木陰では作物も育たず、里人は難儀しておった。とある日、大男が通りかかった。里人が懇願すると、大男は苦心の末、ついにその大楠の木を切り倒してしまった。そのきりかぶが、そう、伐株山というわけじゃ。

ここが違う!
伝説が残る 町のシンボル



ここが違う!
デザインは、JR九州のクルーズトレイン「ななつ星in九州」を手がけた水戸岡鋭治氏

KIRIKABU HOUSE

窓から玖珠町が一望できる休憩所。もりフードトラックで販売される軽食をここで食べることもできます。持ち込みもOK。



ハイジのブランコ



ここが違う!

JR九州の「ななつ星in九州」を手がけた水戸岡鋭治氏の作品も展示

豊後森機関庫ミュージアム

「歴史とあそびまなぶ・たのしみ」がコンセプト。機関庫や鉄道の歴史を様々な資料や映像で学べます。限定土産も人気!



業績ハイライト (決算のご報告)

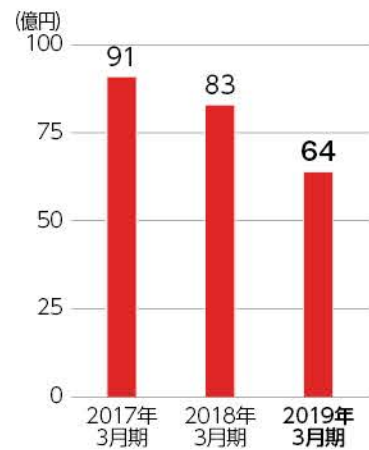
2019年3月期は、株式等売却益や貸出金利息が減少したものの、貸倒引当金戻入益や有価証券利息配当金の増加により経常収益が増加しました。一方で、国債等債券売却損や株式等売却損の増加等により経常費用も増加したため、経常利益は前期比19億円減少し、64億円となりました。

当期純利益は、経常利益の減少等により前期比4億円減少し、49億円となりました。また、銀行本来の業務に関する収益力を表すコア業務純益は、前期比10億円増加し、108億円となりました。

主要な指標の推移

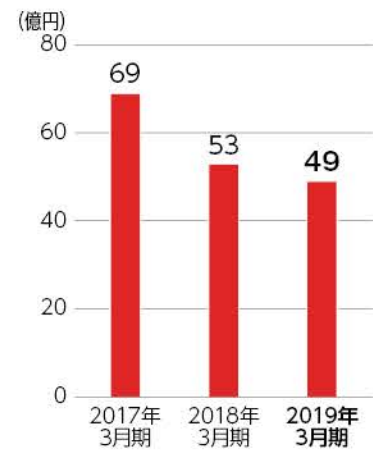
■ 経常利益

64 億円
(前期比 -19億円)



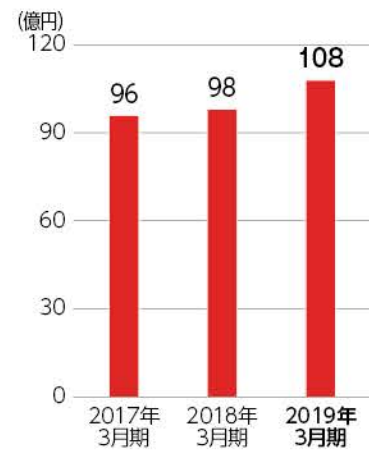
■ 当期純利益

49 億円
(前期比 -4億円)



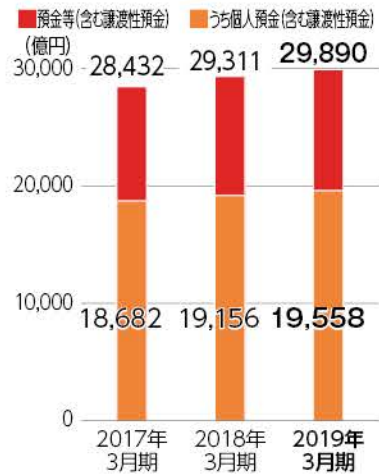
■ コア業務純益

108 億円
(前期比 +10億円)



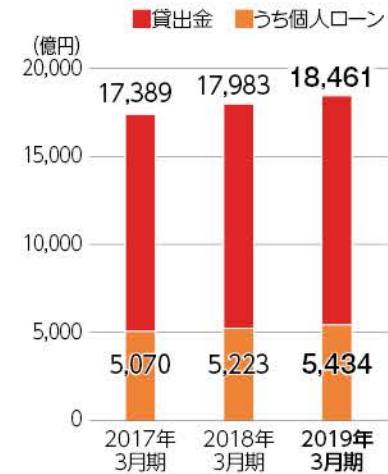
■ 預金等

2兆 9,890 億円
(前期末比 +579億円)



■ 貸出金

1兆 8,461 億円
(前期末比 +478億円)

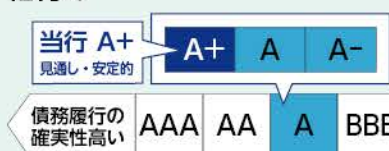


■ 自己資本比率

9.97 %
(前期末比 -0.14%)



格付け



当行は、2000年9月29日付で日本格付研究所(JCR)の長期優先債務格付「A+(債務履行の確実性は高い)」を取得し、その後も格付「A+」を継続取得しています。

※長期優先債務格付
長期優先債務格付とは、具体的な債券を特定せず、その銀行が現在背負っている無担保の債務または将来背負うであろう不特定の無担保債務を包括的に捉えて、債務履行能力を格付したものの。

CORPORATE PROFILE

大分銀行の概要

■ 大分銀行 (2019年3月31日現在)

本店	大分市府内町3丁目4番1号
創立	1893(明治26)年2月1日
資本金	195億9,843万2,500円
店舗数	94カ店(本支店・出張所) 香港駐在員事務所、東京事務所
CD・ATM設置台数	413台 (うち店舗外154台)
従業員数	1,635名 ※出向者および嘱託、臨時職員を含んでおりません。
主要勘定	預金等残高 2兆9,890億円 貸出金残高 1兆8,461億円 有価証券残高 1兆1,237億円
健全性格付け	A+ [日本格付研究所(JCR)]

■ 大分銀行グループ

● 銀行業務

- 大銀ビジネスサービス(株)
 - 文書等保管
 - 現金等の精算・整理業務
- 大銀オフィスサービス(株)
 - 経理業務

● リース業務

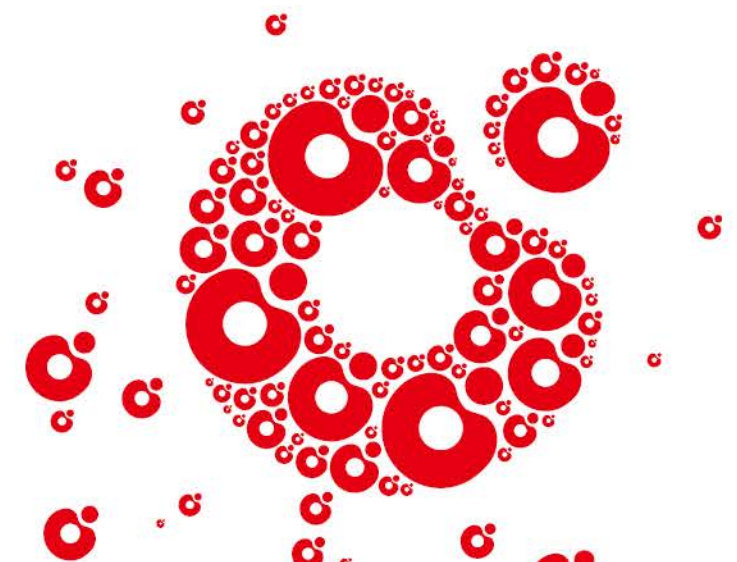
- 大分リース(株)
 - リース業

● その他業務

- 大分保証サービス(株)
 - 債務保証業務
- (株)大分カード
 - クレジットカード業
- 大銀コンピュータサービス(株)
 - コンピュータシステム
 - 開発業務
- (株)大銀経済経営研究所
 - 各種調査研究
- 大分ベンチャーキャピタル(株)
 - 有価証券取得・経営コンサルタント業務

沿革

- 1893 (株)大分銀行創立、資本金6万円
- 1913 旧二十三銀行本店(現大分銀行赤レンガ館)竣工
- 1927 (株)二十三銀行を合併、商号を(株)大分合同銀行に変更
- 1953 商号を(株)大分銀行に変更
- 1954 大阪支店開店
- 1963 東京支店開店
- 1966 新本店開店、資本金を16億円に増資
- 1973 株式を東証・大証第2部および福証に上場
- 1974 株式を東証・大証第1部に上場
- 1981 外国為替コルレス業務開始
- 1991 CI導入
- 1993 創立100周年
- 1994 香港駐在員事務所設置
- 2004 株式の大証第1部上場を廃止
- 2011 「長期経営計画2011」スタート
- 2013 創立120周年
大分銀行赤レンガ館建設100周年
- 2015 「大分銀行 宗麟館」開館
- 2018 大分銀行赤レンガ館リニューアルオープン
- 2019 「中期経営計画2019」スタート



OITABANK REPORT 2019

ご自由にお取りください

瓦版

感動を、シェアしたい。

「地方創生に関する包括連携」を締結



感動を、シェアしたい。
大分銀行



明日の夢 人から人へ
宮崎銀行

地域社会の持続可能な発展に向けた取り組み

2019年3月、株式会社宮崎銀行と「地方創生に関する包括連携協定」を締結しました。今後、以下の分野を中心として、両行が連携のうえで、地方創生に取り組んでまいります。

協定に基づく具体的な連携分野

- ① 広域連携によるインバウンドの取り込み等、観光振興に関する分野
- ② 地域ブランドの発信に関する分野
- ③ 地産外消の強化に向けた6次産業化支援等、地域資源の活用に関する分野
- ④ 地域のお客さまの本業支援、課題解決に関する分野
- ⑤ その他、両県の地域経済の活性化に関する分野



ラグビーフェスタ開催!



だいぎんラグビーフェスタ



ラグビーの国際大会大分開催の機運醸成と、ラグビーに親しむ機会創出のため、大分県ラグビーフットボール協会主催の「だいぎんラグビーフェスタ」が行われました。

参加条件は、県内のラグビーチームに所属の子供たちおよび県内在住で参加を希望する人(大人も可)で、当日は秋晴れの中、約100人の参加者が熱戦を繰り広げました。

当行は、特別協賛企業として当該イベントを支援するだけでなく、「大分銀行ラグビーフットボールクラブ」のメンバーが即席チームを編成して子どもたちと試合をするほか、当イベントをサポートしました。



国際大会まであとちょっと!
大分銀行も様々な支援を行ってまいります。

大分銀行のSNS



感動を、シェアしたい。
大分銀行

編集発行/2019年8月 株式会社 大分銀行 総合企画部広報グループ
〒870-0021 大分市府内町3丁目4番1号 TEL. 097-534-1111
ホームページアドレス <https://www.oitabank.co.jp/>